

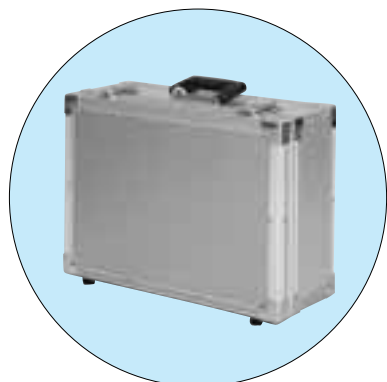
GR付開閉器の動作試験効率を大幅アップ

自動位相特性試験器

1

検査・測定機器

DGT-A2形



最近の高圧受電設備の点検は、負荷の多様化、多種化に伴い、停電時間の短縮が望まれています。本器は、このニーズに応えるべく、従来の試験器とは異なり、小形・軽量で自動試験機能を搭載し、しかも操作性に優れた試験器です。

■特長

■自動試験機能により、試験時間を大幅に短縮します。

●全自動試験内容

○方向性

最小動作電圧試験→最小動作電流試験→動作時間試験（電流整定値130%）

→動作時間試験（電流整定値400%）→位相特性試験（進み角）→位相特性試験（遅れ角）→慣性特性試験

○無方向性

最小動作電流試験→動作時間試験（電流整定値130%）→動作時間試験（電流整定値400%）→慣性特性試験

●個別試験内容

・最小動作電圧試験、最小動作電流試験、動作時間試験、位相特性試験、慣性特性試験を任意に試験します。

■見やすさ抜群の大形LCD（90mm×120mm、漢字かな表示、バックライト付）を採用し、画面選択が対話式で操作性に優れています。

■試験出力をケーブルで一括接続するため配線が簡単です。

■試験データメモリ機能（640データ）を搭載しているため、記録忘れの心配がありません。また、メモリに保存された試験データは、パソコンに接続することにより、データ編集ソフトを使って編集することができます。

■地絡継電器のJIS規格値、戸上地絡継電器管理値をメモリに搭載していますので、試験良否判定が自動で行えます。

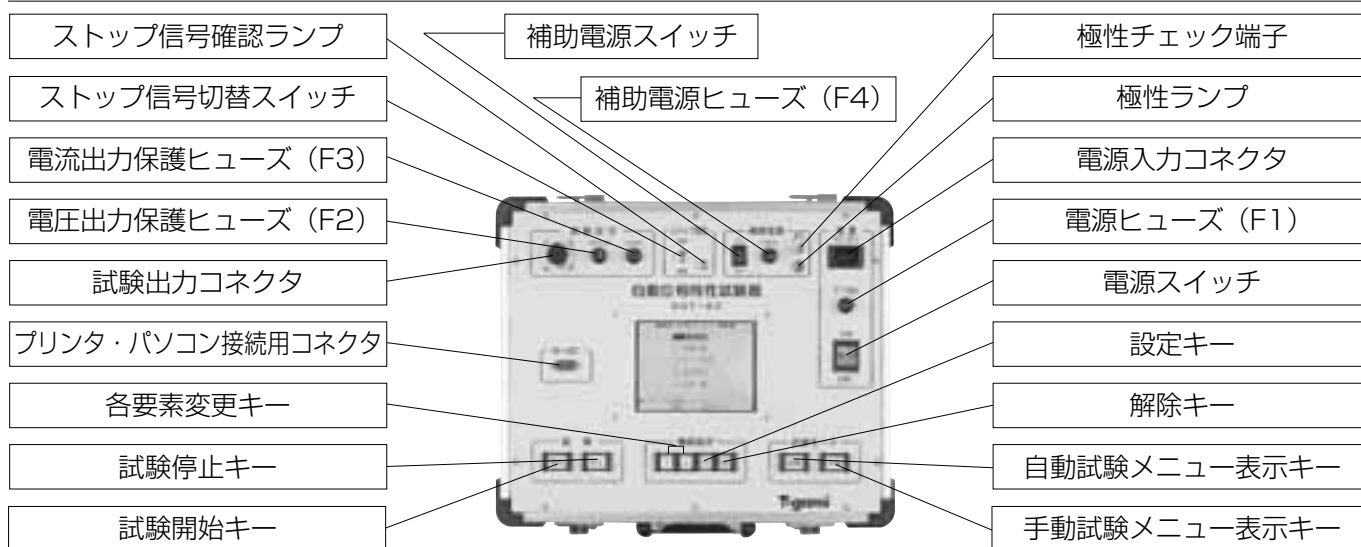
■定格および仕様

使用電源	AC100V±10% 50/60Hz
試験項目	1.最小動作電圧試験 2.最小動作電流試験 3.動作時間試験 4.位相特性試験 5.慣性特性試験
零相電圧出力	0~999V(レンジ:25/250/500/1000V) 10VA(連続定格)、歪率2%以下
零相電流出力	0~5A(レンジ:0.5/1/5A) 14VA(負荷インピーダンス0.56Ω)、 歪率1%以下
位相範囲	±180度(分解能1度)
慣性出力	0~999ms(分解能1ms)
カウンタ	自動試験 0~9999ms(分解能1ms) 手動試験 0~99.999ms
表示器	LCD表示(バックライト付、漢字表示)
カレンダー機能	24時間方式(閏年対応)
バックアップ	カレンダー、試験データ保存用リチウム電池

位相精度	Voタップ値 (25Vレンジ:5V以上 250Vレンジ:15V以上 500Vレンジ:25V以上 1000Vレンジ:50V以上) Ioタップ値 80mA以上
電圧表示精度	±1%rdg±3dgt
電流表示精度	±1%rdg±3dgt
位相表示精度	±3度
カウンタ表示精度	±5ms・rdg±1dgt
使用温度範囲	0~40°C
使用湿度範囲	80%以下(結露なきこと)
保存温度範囲	-10~60°C
外形寸法(mm)	390(W)×183(H)×320(D)
総質量	約9.8kg

※誘導形継電器の試験には適用できません。

■各部の名称

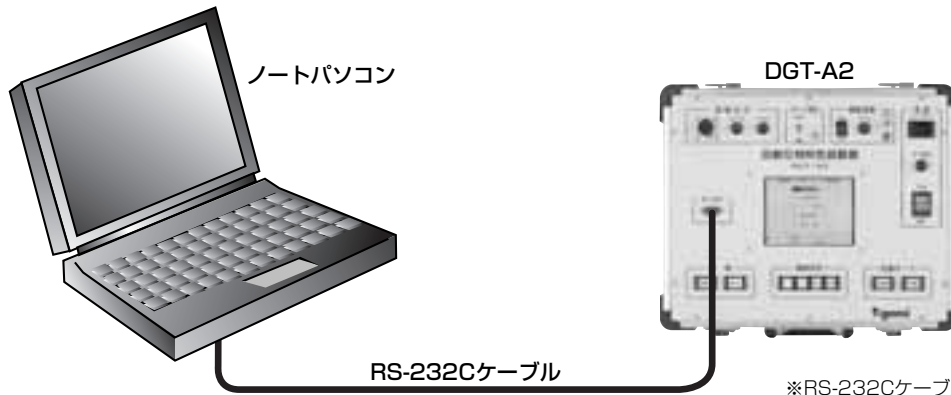


■付属品

電源コード	3m×1
出力一括ケーブル	5m×1
電源クリップコード	20cm×1
アースコード	3m×1
電源ヒューズ	5A×2
電圧出力ヒューズ	0.2A×2
ケーブルバッグ	1
取扱説明書	1
データ編集ソフト	CD-ROM×1

■接続イメージ

パソコンとの接続により、メモリに保存された試験データを、データ編集ソフトを使って編集することができます。



※RS-232Cケーブルは、お客様でご準備下さい。

1

探査・測定機器

表示画面例



結果一覧



試験結果

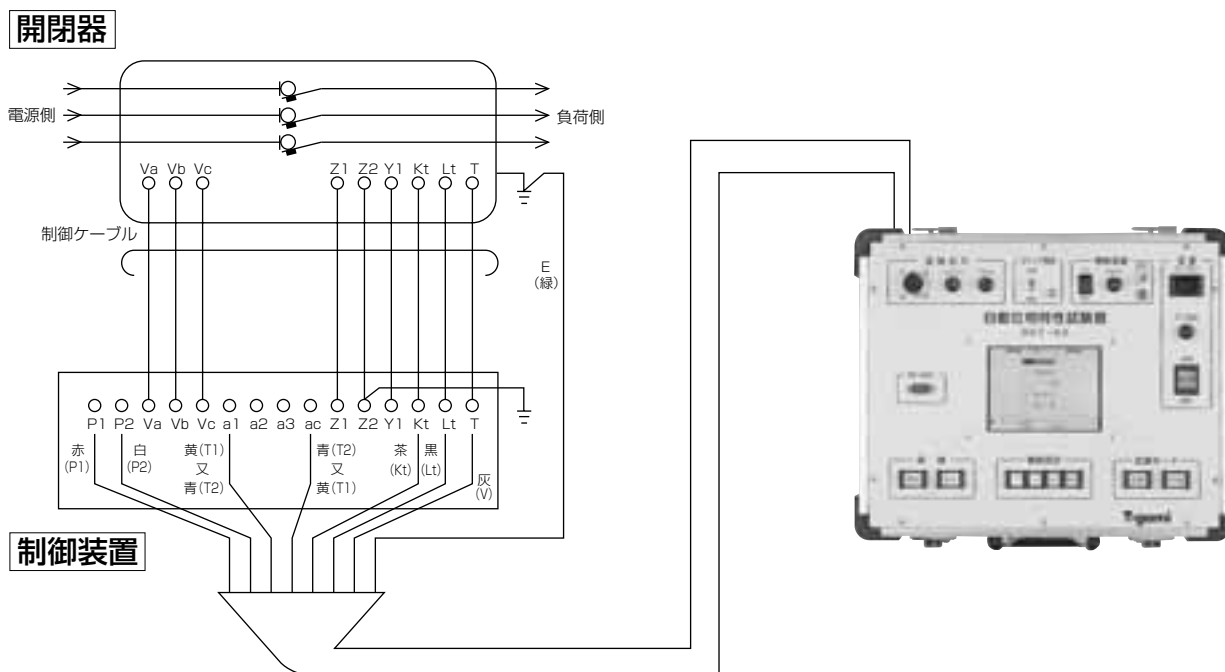
■操作手順 (全自動試験の場合)

表示画面例

<p>★★★ 初期メニュー ★★★</p> <p>1.全自動試験 2.手動試験 3.データ管理 4.基本設定 5.設定一覧</p> <p>★モードを選択して下さい。 (確定 → 設定キー)</p> <p>画面1</p>	<p>★★★ 自動試験メニュー ★★★</p> <p>1.方向性 2.無方向性</p> <p>★リレーの種別を選択して下さい。 (確定→設定キー 戻る→解除キー)</p> <p>画面2</p>
<p>★ 全自動モード 最小動作電圧試験 ★</p> <p>〈試験条件〉[60Hz]</p> <p>電圧整定値: 5% 191V 電流整定値: 0.2A×150% 時間整定値: 0.2秒 位相角 : +30度</p> <p>★試験開始ボタンで試験を始めます。 (中止 → 解除キー)</p> <p>画面3</p>	<p>★★★ 全自動試験 結果一覧 ★★★</p> <p>NO.001 1998/07/16 17:46 全自動試験</p> <p>動作電圧試験 : 186V OK 動作電流試験 : 0.196A OK 動作時間130% : 0.251秒 OK 動作時間400% : 0.152秒 OK 位相特性(進み) : +119度 OK 位相特性(遅れ) : -58度 OK 慣性特性50ms : 不動作 OK 判定管理値:LTR-M</p> <p>★試験終了。(再試験 → 設定キー) (メニュー → 自動キー)</p> <p>画面4</p>

- ①制御装置と本器 (DGT-A2) を取扱説明書の接続図に従い結線します。
- ②本器の電源を入れ“初期メニュー”**画面1** を表示します。**1. 全自動試験** を選択します。
- ③“自動試験メニュー”**画面2** が表示され方向性リレーの場合は **1. 方向性** を選択します。
- ④“全自動試験条件設定”画面として零相電圧整定値、零相電流整定値、位相角、動作時間整定値、位相試験時の電流倍率の順に表示され各条件を制御装置のタップに合わせて設定します。
- ⑤各試験条件設定後、“全自動モード最小動作電圧試験”**画面3** を表示しますので確認後 **開始** ボタンで全自動試験を始めます。
- ⑥試験内容は最小動作電圧試験より開始し最小動作電流試験→動作時間試験(電流整定値130%)→動作時間試験(電流整定値400%)→位相特性試験(進み角)→位相特性試験(遅れ角)→慣性特性試験(50ms)の順に自動的に試験を行い、その試験結果データを **画面4** のように一覧で表示し、メモリに保存します。
尚、各試験を個別に自動試験したり、特殊な整定値の場合は零相電圧、零相電流、位相角等をマニュアルで設定する手動試験も可能です。

■ 接続図



■ 校正サービス

本品DGT-A2は精密級のメーターを搭載している試験器です。品質を維持する上で定期校正が必要となります。校正サービスを有料にて承りますので、詳しくは最寄りのオフィスへお問い合わせ下さい。

■ 標準価格表

形名	標準価格		備考
	税込	税別	
DGT-A2	386,400	368,000	

(円)

オプション品

品名	標準価格		備考
	税込	税別	
RS-232Cケーブル(パソコン用)	1,995	1,900	

(円)